

【NEWS RELEASE】

2025 年 11 月 13 日

各位

株式会社三井住友フィナンシャルグループ
kA I g e n t i c P t e L t d .

AI スタートアップ「kAIgentic Pte Ltd」への出資契約締結について

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループ CEO：中島 達、以下「三井住友フィナンシャルグループ」、グループを総称して「SMBC グループ」）は、2025 年 7 月 8 日付のニュースリリースにて、SMBC グループの AI トランスフォーメーションアドバイザーに就任したアーメッド・ジャミール・マザーリ氏（Ahmed Jamil Mazhari、以下「マザーリ氏」）と共同でシンガポールに AI ソリューション事業会社を設立予定と公表しておりましたが、今般、マザーリ氏が 2025 年 8 月末にシンガポールに設立した AI スタートアップ「kAIgentic Pte Ltd」（以下、kAIgentic 社）の株式を過半数取得することに合意し、株式取得に係る契約を締結したことをお知らせいたします。

マザーリ氏が率いる kAIgentic 社は企業向け「インテリジェンス・レイヤー（※1）」を構築する AI スタートアップとして、本提携により SMBC グループ内の AI トランスフォーメーションを加速させるとともに、長期的には幅広い産業でのエージェンティック AI（※2）活用を推進・支援してまいります。

本発表を通じて、正式に出資契約締結を公表するとともに、kAIgentic 社の社名・ブランド・ミッションを公開することで、同社を SMBC グループの「トランスフォーメーション・エンジン」として位置づけ、金融サービス領域および、お客さまにむけた長期的な AI イノベーションの推進基盤として協業してまいります。

1. SMBC グループの AI トランスフォーメーション・ビジョン

SMBC グループは、内部オペレーションから顧客接点までの業務フローに AI を組み込み、品質と効率性を両立させることで、お客さまのプロセス全体を一体的に支える統合 AI ソリューションを提供し、「AI-leading Company」を目指してまいります。

近年、AI 技術の高度化とコスト低減が進む一方、技術によって実現可能な業務水準と大企業が適切なガバナンスの下で実装できる範囲との間の乖離が拡大しています。SMBC グループと kAIgentic 社は、この乖離を縮小するため、暗黙知の体系化と業務実装を進め、エンタープライズ水準の統制下で稼働するモジュール型 AI エージェント・ソフトウェアを本番環境に導入し、継続的な学習と改善を実現します。

本ビジョンの実現に向け、SMBC グループ内の AI 推進組織とスタートアップならではの機動力を融合した「デュアル・トランスフォーメーション・エンジン戦略」を採用し、社内の中核業務への横断的な AI エージェント活用を推進します。さらに、より広範囲な業務領域における AI 活用に向けた変革を加速してまいります。

2. kAIgentic 社について

今回の出資対象である kAIgentic 社は、単なる業務の自動化を超え、企業の知見を活かすインテリジェンス・レイヤーを構築する AI ソリューション企業として設立されました。同社は、業務の手順・規定・暗黙知を機械可読化し、AI エージェントが安全に「計画―判断―実行―学習」を回せるよう、システム連携・権限管理・監査を統合的に制御する運用基盤を構築し、この運用

基盤上で複数の自律型 AI が連携していく AI ソリューションを本番環境で企業向けに提供いたします。

kAIgentic 社は、組織の機動力を高め、人の専門性を最大限に引き出し、実効性のある成果を大規模に生み出すエージェンティック AI の設計・検証・導入を使命とし、「Infinity Kaizen (※3)」による継続的なフィードバックループを機能させることで、企業の変革の受容力・実行能力・スピードを高め、AI 技術進化に合わせた企業進化を可能にまいります。

kAIgentic 社を率いるマザーリ氏は、トランスフォーメーション分野で豊富な実績を有し、20 年以上にわたりグローバルなリーダーシップを発揮してきました。同氏は GE 社や GE Capital 社より独立した BPO 企業の Genpact 社を経て、直近ではマイクロソフトアジアにて、日本を含むアジア全域の事業を統括し、AI ソリューションの提供体制を構築し、同社の急成長に貢献しました。

マザーリ氏のリーダーシップに加え、kAIgentic 社は、堅実な資本基盤を有し、金融サービスの知見が蓄積された活発なイノベーション拠点であるシンガポールに本社を置くことで、グローバルな連携、まずはアジア、とりわけ日本との連携を円滑に推進してまいります。



(※1) インテリジェンス・レイヤー

kAIgentic 社が構築予定の、業務の手順・規程・暗黙知を機械可読化し、AI エージェントが安全に「計画-判断-実行-学習」を回せるよう、システム連携・権限管理・監査を統合的に制御する運用基盤。

(※2) エージェンティック AI

複数の AI エージェントが人の監督とガバナンスの下、定められた目的・ルールに沿って計画・判断・実行を自律的に行い、実運用の中で学習・改善を継続する仕組み。

(※3) Infinity KAIZEN

AI エージェントの稼働データと業務 KPI に基づき、「計画-実行-検証-学習」のサイクルを常時回し、モデル・ルール・プロセスを継続的に見直すことで、品質・速度・コストの改善を着実に積み上げる仕組み。

以 上